

照明・暖房・衛生研究號 建築と社會

第十二輯

目次

◆再び美觀地區指定促進に就いて

挿繪=大阪新態・舊態 道頓堀川の風景

卷頭

◆和紙

京都帝國大學教授

工學博士藤井厚一

二二〇八九

七

◆近代照明の傾向に就いて

工學博士伊藤奎二

二二〇三

◆建築の洪光飾

工學士工藤壽男

二二三一六

◆現代的照明

アンドレ・サロモン

二二七一〇

◆建築周圍の損失熱量

工學學校講師

二二五二六

◆電氣暖房決定法

早稻田大學助教授

二二五二九

◆安價に出来る保熱装置

アリース・テロン

二二五二九

◆部屋の大きさを決定する定規としての人體

神戶高等工業學校講師

二二五二九

◆氣・食・動の關係に就いて

工學士野地修左

二二五二九

◆汚水淨化裝置に就いて

伴秀雄

二二五二九

◆最近の暖房換氣界

宮飼克二

二二五二九

◆建築工事の事務勘定(6)

大澤一郎

二二五二九

- ◆小菅刑務所を觀て 東京工業大學教授 田邊平學 二二五
◆醍醐寺三寶院及五重塔に就いて(下) 京都帝國大學教授 天沼俊一 二二五
◆アパートメント・ハウスの實例(4) 工學士葛野壯一郎 二二六
◆近代人に利益を増した汽船「ブレーメン」號 R.W.セックストン 二二六
◆建築工事の事務勘定(6) 由良基夫 二二五
中島智喜 二二五

附錄

- ◆會報 呪吾四 ◆新刊紹介 四 ◆本誌廣告目次 二
◆寫真 國際新建築集 四 ◆新刊紹介 四 ◆本誌廣告目次 二
◆寫真 京阪神新建築集 四 ◆新刊紹介 四 ◆本誌廣告目次 二
◆會報 同上(その五) 三 ◆新刊紹介 三 ◆本誌廣告目次 二
◆和紙を使用せる鐵筋混凝土住宅の客室 一 ◆薄美濃紙を使用せる照明裝置(その一) 一 ◆薄美濃紙を使用せるスタンダード 一 ◆薄美濃紙を使用せるスタンド付卓子 一 ◆洋室照明、佛國某公爵嗣子邸スタヤオ(その一) 五 ◆同上(その二) 二 ◆同上(その三) 二 ◆同上(その四) 二 ◆天井照明(巴里第十九回裝飾藝術展覽會出品) 六 ◆ランプ(巴里第十九回裝飾藝術展覽會出品) 六